

週刊

第712号 毎週金曜日発行  
平成30年1月5日号

## カナオカ通信

発行=㈱カナオカ機材 東大阪市御厨東2-10-1 TEL06-6787-1440 FAX06-6783-0393

新年おめでとうございます  
本年もよろしくお願いいたします

皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。本年もよろしくご指導・ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

## 「戊戌」は果断をもって維新・一新する年

今年の干支は「戊戌(つちのえいぬ)」。字義的に見ると「戊」は「茂」に同じ。樹木が茂ると風通しや日当たりが悪くなり、虫がついたり、梢枯れしたりして、悪くすると枯れてしまう。そこで、思い切って剪定をしなければならない、という意味だそうです。

また「戊」の「戊」は「茂」に同じで、「一」は陽気を意味し、草木茂る中に陽気を蔵する。思い切ってこれを刈り込んで、剪定して風通し・日当たりを良くすることによって木が生きる。これは、木にそれだけの生気がまだ残っているからで、「一」は、その陽気を表している。すなわち、「果断を以って、陽気で維新・一新するべき年」という意味とか。

そこで一新策の一環として、昨年11月に80歳の誕生日を迎えたのを機に、経営の主な舵取りを七里社長に順次任せてまいりたいと思っております。

## カナオカグループで相乗効果発揮

当社は、昭和55年4月に私が脱サラして創業して以来「一期一会・感謝・祈り合いの経営」を社是に、当時では珍しい「24時間営業・年中無休」で事業を展開してまいりました。

現在では、冷凍・冷蔵・空調・厨房・店舗関連機器、および同関連部品の専門商社の㈱カナオカ機材(社長・七里和昭)を中心に、輸出入の㈱海遊工房(社長・同)、不動産の㈱カナオカエステート(社長・金岡時子)の3社でカナオカグループを形成し、互いに相乗効果を発揮して順調な歩みを見せております。

(写真は金岡重雄会長)

## 総合請負工事を一段と強化～カナオカ機材

ここ数年、経営基盤の強化・拡充のため進めている業態変更を一段と加速してまいり計画です。特に、年を追って増えているスーパーマーケットはじめ、商業施設、介護施設、娯楽施設、外食産業などの総合請負工事の受注増に一段と注力してまいります。そのため、営業体制の組織替え、営業マンの増員、勤務体制の改善を積極的に進める方針です。



## さらなる拡販に注力～海遊工房

平成11年9月に韓国最大の冷水ユニットメーカー・㈱大日(釜山市)と国内総販売代理店契約を結び、「サンクール」(KDAシリーズ)を発売して19年。安価で高品質なことから毎年コンスタントな売れ行きを見せ、累計販売台数は2万台を超えています。

従来機種に加え、1昨年発売した低温用3馬力と室内用1馬力、ヒートポンプの3機種の高品質が評価され、定着しつつあります。今年も、さらなる新機種の投入も考えており、拡販につなげていきたいと思っております。

(写真は七里和昭社長)

## 飛躍の年に～カナオカエステート



平成16年の会社設立から14年目を迎える㈱カナオカエステートは、残念ながら、これといった実績は残していません。しかし、この間に蒔き続けてきた種が、ようやく芽を出しつつあります。ただ、物件はあるものの成約までには至らないというケースの多いのが現状です。

今年こそは、何か一つ大きな物件を成約に結び付けることによって、それが突破口となり、飛躍への弾みがつくのではないかと期待しております。

倍旧の情報提供をお願いいたします。

(写真は峯川秀之専務)